

# 定例教育委員会会議録

令和2年8月21日

境港市定例教育委員会（令和2年8月21日委員会会議録）

招集年月日 令和2年8月21日 15時30分

---

招集場所 保健相談センター健康相談室

---

開 会 15時30分 教育長宣言

---

教育委員会 教育長 松本 敏浩

---

委 員（職務代理人） 中田 耕治

---

委 員 徳永 由樹 十河 淳 渡邊 不二子

---

教育長から説明のため出席を求められた者

---

教育委員会事務局長 松 原 隆

---

教育総務課長 亀 井 功

---

教育総務課長補佐 吉 川 秀 樹

---

教育総務課長補佐兼指導係長 柳 樂 力 人

---

生涯学習課長 黒 崎 享

---

生涯学習課主査 松 本 昭 児

---

生涯学習課長補佐兼生涯学習係長 角 本 豪

---

教育総務課長補佐兼管理係長 足 立 統

---

傍聴者数 なし

---

会議書記 教育総務課長補佐兼管理係長 足 立 統

---

提出議案 議案第31号 余子公民館運営審議会委員の委嘱について

---

協議事項 標準学力検査について

---

報告事項 8月の行事報告、9月の行事予定など

---

【1. 開会】

松本教育長 ただいまから8月の定例教育委員会を始めます。

【2. 前回議事録承認】

【3. 議事】

松本教育長 議案第31号余子公民館運営審議会委員の委嘱について事務局から提案をお願いします。

黒崎課長 議案第31号余子公民館運営審議会委員の委嘱についてです。前任の方が仕事の関係で継続が難しいとのことで、新たに林田さんに委員をお願いするものです。実は先月の委員会で承認いただいた伊東さんが今月から委員をされているのですが、それまで余子地区は女性の委員が一人もいなくて、今回の林田さんで2人目となります。他の地区については、渡2人、外江5人、境6人、上道7人、中浜8人となっており、バランスがとれている地区もありますが、女性が少ない地区については、男女共同参画の視点も踏まえ、更新の際に考える必要があると思います。なお、任期は9月1日から令和4年3月31日までとなります。

松本教育長 ただいまの説明に関してご意見等はありませんか。

中田委員 住所が米子市の方がいますが、この方は…。

黒崎課長 校長先生です。

中田委員 わかりました。

松本教育長 その他はありませんか（なし）。それでは議案第31号についてご承認いただけますでしょうか（異議なし）。議案の方は以上となります。引き続き協議事項に入ります。標準学力検査について、事務局より説明をお願いします。

柳樂補佐より説明

松本教育長 ただいまの説明についてご意見等ありますか。

中田委員 説明の中でコロナ禍の中でALTが来られないということがありましたが、今後についてはどのようにお考えですか。来られるようになるまで待つのか、例えば地域の方を活用するといったところも考えられると思いますが。

柳樂補佐 ALTに関しては、民間のインタラックからの者と国が斡旋するJETプログラムからの者がいるのですが、JETからの者については、来日の目途がたってなく、かといって予算的に民間の者に移行するというのも難しいところがあります。お話があった地域の方にというところは、今後検討の余地があると思います。

松本教育長 検討の余地があるということですが、現実的に思い切ってやっていくのか、まだ足踏みをしていくのか、その辺りはどうですか。

柳樂補佐 JETの3人というのは、かなり大きなウエイトを占めていますので、もう少し状況を見ていく必要があると思います。もし、JETが今年度限りというような状況になれば、インタラックへの切り替えについても検討が必要になると思いますし、地域の方の活用といったこともJETの動きを見ながら早急に対応する必要があると思います。

松本教育長 早急に対応するということが、予算的な問題も発生してくるので、それをどのようにクリアするのか、予定として何月くらいを目指しているのか、その辺りの具体的な話は進んでいますか。

柳樂補佐 具体的に何月までにというところは、まだ決まっていません。

中田委員 わかりました。JETについては、境港市に限った問題ではないと思います。コロナ禍で訪日を渋るALTもいると思いますし、こういう状況下で全国的にALTの確保が難しくなることも想定できます。コロナ禍のこの時期だからこそ、考えられることもあると思いますが…。

松本教育長

国内の指導者の確保策については、いろいろな方法があると思います。市で直接雇用する方法、県の事業を活用しながら、学校での授業を支援してもらう方法、中村前市長からは、学校だけでなく、いろいろな場面で活用できるので、直接雇用という話もいただいたのですが、そうなれば補正ではなく、当初予算でしっかり要求すべき案件になるので、どういった動きをするのかというところはしっかり議論していく必要があると思います。その他、いかがですか。

渡邊委員

担任の先生によって、学校内で差が出ることもあると思いますが、そこは学校内で学びあう姿勢というものを作り出してほしいと思います。結果についてはどこの学校の校長もしっかり受け止めて、次に活かしていただけたらと思っていますが、QUの結果がこれだけ良いのに、学力の結果が良くないということは、なれ合いになっている部分もあるのかなと思います。互いに磨き合う、子どもたちも切磋琢磨し合うような、上がらないということはみんなが横並びで同じだから良いというような弱気に流れやすいので、そこはしっかり教育していただきたいです。また、専科教員の記事が今日の新聞にもありましたが、効率的で学習内容も深めていけるといいますので、先進的に進めていただければと思います。

松本教育長

境港の子どもたちは、生活は非常に落ち着いているのですが、学習の部分では個人的に悩んでいる子もいると思います。授業の改善という部分もあると思いますが、授業以外の時間をどう使うかといった部分を工夫していかないと、単に全体の学力を上げるというのではなく、個々の学習をどう支援するかということも組み入れながらやっていく必要があると思います。その他、いかがですか。

中田委員

できる生徒を更に伸ばす手立てが必要であるという説明がありました。教職員の人数も限られる中でそこに手をとられるようだと、できない子がとり残されてしまうという危惧があります。全体的に上がっていくのが理想だと思いますが…。

柳樂補佐

全体の底上げがもちろんなのですが、授業を観ていると学力的に厳しい子どもに対して、すごく丁寧に先生方が支援されて

いますので、そこも意識しながら、全体的な思考力を上げるような取り組みも必要なのかなと考えています。

十河委員

今回の結果について、学校間で差がついていることに対してショックを受けています。上位の子と低位の子の差が広がりつつある中で、低位の子どもたちが学校や学習を楽しんでいるのかなというところが心配です。

松本教育長

地域の方が来られて、学習に関わっていただいている学校もあります。教員も忙しくて、放課後フルに子どもに関わるということは難しいのですが、コミュニティ・スクールが立ち上がって、地域の関わりも広がってきていますので、そういった体制ができていければ、まちづくりの部分も良くなってくるのかなと期待しています。

境港市はC R Tを継続して実施しているのですが、現在、県の教育委員会は県独自の学力テストを実施したいということで進めております。このテストは埼玉県が作ったもので、特徴的なのはそれぞれの子どもの伸びをきちんと捉えながら、この学校はどういった段階の子を伸ばしているのか、例えば先ほど話があった低位の子が伸びる授業をしているとか、上位の子が伸びているといった学校の指導内容をきちんとつかめるような分析をしていただけるということなので、すごく参考になると聞いております。来年度からそういったテストに切り替わっていくと、こういったところを頑張らないといけないということもつかめるようになるかと思えます。その他いかがでしょうか。(なし)。それでは報告事項についてお願いします。

#### 【4. 報告事項】

《教育総務課 生涯学習課 行事等報告》

松本教育長

ただいまの報告について質問等ありませんか（質問等なし）。

#### 【5. 閉会】

松本教育長

それでは議題は終了しました。本日の定例委員会は閉会といたします。ありがとうございました。